

(記者発表)【風水害】平成27年9月7日からの降雨に伴う防災体制

国土交通省東北地方整備局は、平成27年9月7日からの降雨による被災状況調査のため、8時45分に災害対策用ヘリコプター「みちのく号」を派遣しました。

1. 概要

○ヘリコプターによる被災状況調査

- ・本日、東北地方整備局 災害対策用ヘリコプター「みちのく号」を派遣し、降雨による被災状況調査を実施。
- ・東北地方整備局河川部及び道路部職員（計3名）が搭乗。

<主な調査予定箇所> (宮城県・福島県)

- ・名取川水系名取川、広瀬川
- ・鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川
- ・東北縦貫自動車道
- ・国道4号

※現地の気象状況等により、調査予定箇所が変更となる場合があります

これまでの災害情報については、こちらをご覧ください。

【風水害】平成27年9月7日からの降雨に伴う防災体制（第12報）

http://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/kisya/saigai/58173_kisya_preview.html

<記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

問い合わせ先

東北地方整備局 TEL:022-225-2171(代)
[総括] 広報広聴対策官 椿本 和幸(内線2117)
企画部企画調整官 井上 圭介(内線3112)